

4月から頌栄短期大学の空いている校舎を使ってアートカレッジ神戸の御影キャンパスが開設されました。どのような学校でどのような学生が学ぶのかなどの情報を説明してもらいましたので、情報提供いたします。増えている外国人留学生在が日本社会に融和して就職できるよう教育し支援する学校と思います。参考にしてください。学校・学生と地域住民がお互いを尊重して良い関係を築くことが重要だと考えますが、従来の頌栄短大の教育内容や学生とは大きく異なることもあり、学校側には御影山手自治会住民を対象にした説明会開催を要請中です。開催できることになれば日程等を改めてお知らせします。

アートカレッジ神戸が通学路沿いのお宅に配ったチラシも一緒に回覧しましたのでご覧ください。

アートカレッジ神戸の学生数は1学年約1000名、約85%が留学生。2学年で総数約2000名。

◆ 学科の種類	DXビジネス学科	日本人： 3名	留学生： 125名
	イラストデザイン学科	日本人： 70名	留学生： 0名
	Eスポーツ学科	日本人： 13名	留学生： 0名
	通信制学科	日本人： 58名	留学生： 0名
	国際コミュニケーション学科	日本人： 0名	留学生： 1236名
	観光学科	日本人： 0名	留学生： 152名
	※高等課程（高校生）	日本人： 400名	
	合計：	2057名	

◆ 頌栄短期大学内の御影キャンパスを使うのは

国際コミュニケーション学科、観光学科の2学年 1学年約220名 合計428名
 （国際コミュニケーション学科約130名、観光学科約90名） 6カ国からの留学生

◆ 頌栄短期大学内に御影キャンパスを設置した主な理由

・学生定員が少し増えたことから六甲ライナーのキャパ、輸送力が足りなくなり、六甲アイランドキャンパスに通学する学生数を減らすことが出来ないかと検討しているなかで、さらに兵庫県庁の一部が2026年度六甲アイランドに移設されるために、検討の結果、空きスペースがある同じ神戸学園グループの頌栄短期大学のキャンパスを利用することを決定した

◆ 1日は午前、午後の2部制

第一部：午前授業 9:00～13:10

第二部：午後授業 13:20～17:30

午前授業が終わると通常昼食を食べずに帰宅、またはアルバイト先に移動する

◆ 通学ルート：阪急御影駅から阪急の線路沿いを西へ行き、御影北小学校の西沿いの道を北に向かって頌栄短期大学前を通り越し、頌栄短期大学の北側の小さな川沿いの階段を東向きに登って、登り切ったところ左折して川沿いに北に向かって歩き、頌栄短期大学のハウ記念館あるキャンパスへ

帰りは逆方向。このルート以外は通らない。登下校時間帯にはルート要所に3名の警備員と教職員数名を配置して間違っただ道を通らないように指導する

- ◆ 学生の資質：全体の約70%が女子。性格は穏やかで控えめ、真面目な学生が多い。
問題を起こした学生は個別指導する。
それでも改善されない場合は退学になり帰国させる。
- ◆ 学生の住居：各自が自分で学生アパートなどを見つけている。住吉周辺が多いが神戸の西の方にも住んでいる学生はいる

◆ 卒業後の就職先

国際コミュニケーション学科

製造業 15%、ホテル 13%、レストラン・外食産業 11%、小売業 10%

コンビニ 7%、スーパーマーケット 5%、不動産 2%、その他 12%、

大学進学 15%、帰国 10%

観光学科 ホテル 88%、空港 6.5%、介護 5.5%

ただし、神戸市で就職するのは約10%。多くの学生は大阪、京都で就職している。

卒業後約90%の学生は日本で就職する。就労期間は学生によって異なるが、技術・人文知識・国際業務ビザを更新していき、長く日本社会に貢献したのち、永住権獲得を目指す学生もいるが、就職できなければ帰国する。

■ 通学ルート

